

広報版

信濃小中学校だより そよげわか竹

学び多き 職場体験



「ホテルタングラム」

花壇の草とりから始まり、ホテル内の清掃、ベッドメイキングなど様々な仕事を体験していました。生徒たちは、普段は見えなかった裏方の仕事の大変さを感じつつ、お客様のためにシーツの小さな染みをひとつでも見逃さない気配りの大切さを学んでいました。

「黒姫動物病院」

病院で預かる動物たちのシャンプーやブラッシングをさせていただきました。何事も初めてで緊張しましたが、普段できない体験ができ、充実した時間を過ごしたようでした。動物を想う心、そして動物の命を預かる仕事の重みを感じることができました。



「古間保育園」

明るく元気な子どもたちに囲まれて、毎日とても楽しく充実した日々を過ごしました。その中で「教えるとはどういうことなのか」「子どもたちが困っていたらどうすればいいのか」など普段では抱くことのない疑問を持ち、働くことについて三日間精一杯考えることができました。

「富士里保育園」

体験学習2日目は参観日でした。保護者の方と子どもたちが活動するために必要なものを運んだり、準備をしたり、時には子どもたちと一緒に遊んだりすることができました。子どもたちはお昼寝の時間でも、先生方は次の準備を進めている姿を目の当たりにして、仕事のやりがいと大変さを肌で感じてくることができました。



「ファッションセンターしまむら信濃町店」

店内に並ぶ数々の商品を種類ごとに丁寧に陳列する作業をさせていただきました。体験した生徒は様々な商品を扱えるこの仕事に、やりがいや魅力を感じながら体験することができました。普段は“利用する側”として訪れていたお店も、体験を通して別の視点で考えることができました。

8年生が、6月24日～26日の3日間、地元信濃町をはじめ多くの職場（36箇所）で体験学習をさせていただきました。今回の体験学習にあたり、各職場に生徒が直接依頼をし、学習の内容や準備品の用意を確認してきました。お世話になった皆様には、ご多用中にもかかわらず丁寧に対応していただき、本当にありがとうございました。8学年では、キャリア教育の一環として、進路をふまえ自己の生き方を見つめさせるために、3月より「14歳の挑戦」学習を始めました。長野中央タクシー会長の宇都宮 恒久様をはじめとする皆様、職業人としての生き方についてご講演をいただいたり、「職業適性検査」や「職業調べ学習」を行ったりして職場体験学習の準備を進めてきました。今回の貴重な体験学習をもとに、今後もキャリア教育を推進し、11月の「立志式」をステップに進路学習に向かっていきます。以下、数例で申し訳ありませんが、職場体験学習の様子を紹介いたします。



「お>さわ」

商品の包装用シール貼りを頑張っていました。1枚1枚ていねいに位置がずれないように気を配っていました。また、お客様にお茶を提供する際には、少々はにかみながらもそっとお渡しする様子に真面目に取り組もうという想いが伝わりました。

「スポーツメイトスナヤマ」

パンフレットを正確に折ろうと真剣に取り組んだり、掃除を一生懸命やったり、商品の品だしに励むことができました。

【お店の方より】

あいさつも話を聞く態度も大変良い真面目な生徒さんでした。商品流通のことやショップのあり方など精一杯お伝えしました。



「SATO(株)」

家を建てる時の図面の作成など、職場の方にとっても細かい仕事を丁寧に教えていただきながら体験していました。生徒たちは根気よく取り組み、その大変さを感じながらも、丁寧に仕事をする大切さを感じていました。